



平成20年 5月20日

各位

会社名 積水化学工業株式会社
代表者名 代表取締役社長 大久保 尚武
問い合わせ先 コーポレートコミュニケーション部長 篠 秀一
代表 TEL 03 - 5521 - 0522
(コード番号4204 東証・大証 市場第一部)

欧州企業買収による管路更生事業の拡大について

～グローバルNo. 1に向けた事業基盤（バリューチェーン体制）が完成～

積水化学工業株式会社（社長：大久保尚武、以下積水化学）の環境・ライフラインカンパニー（プレジデント：滝谷善行）では、香港を本拠地とし管路更生事業・建築設備事業・食品事業等、多角的に事業を展開している Chevalier International Holdings Ltd（シェバリエ インターナショナル ホールディングス）の子会社である管路更生事業会社 Chevalier Pipe Technologies GmbH（シェバリエ パイプ テクノロジーズ、以下 CPT 社、社長：Edmund Luksch）の持分 75%を取得することとしました。

積水化学は、昨年 12 月の米国の管路更生工事会社 Heitkamp, Inc（ハイトカンプ）の買収に続き、この度、欧州を中心に管路調査から施工までのバリューチェーンビジネスを展開している CPT 社を買収することで、管路更生事業でのグローバルNo. 1の座を目指します。

1. 背景

積水化学は 2006 年度にスタートさせた中期経営ビジョン「GS21-Go! Frontier」において、「際立つ」「高収益」企業への変革を目指し、高収益を実現する成長事業、新事業の創出を重要課題に位置づけ取り組んでいます。そのなかで環境・ライフラインカンパニーは、「水環境ソリューション事業」「海外事業」を柱として業容拡大を進めていますが、なかでも需要が急速に高まっている管路更生分野については、地面を掘り起こすことなく老朽化した管路を更生できる「SPR 工法」を基軸に、管路調査から施工までのバリューチェーンビジネスをグローバルに展開してきました。

日本をはじめ、米国、欧州などの先進国においては、下水道管の老朽化が引き起こす道路の崩壊や陥没、漏水、悪臭などが深刻な社会問題となっており、今後の管路更生事業は非常に高い成長が見込まれています。

これまで積水化学は、「SPR 工法」をメインとした管路更生材料の供給ならびに施工パートナーの育成についてアジア・米国での事業展開を進めてきましたが、さらなる事業拡大に向けては米国に次ぐ需要地である欧州市場への本格的な進出が不可欠となっていました。

一方、CPT 社は、欧州を中心に豪州、中東等広範囲で管路更生事業を展開しており、多数の事業拠点はもとより、積水化学が持っていない圧力管工法をはじめ、豊富な工法バリエーションを有しています。また、管路調査・診断～施工までバリューチェーンビジネスを展開することにより競合との差別化を図り、高い物件受注力を有しています。

以上により積水化学は、CPT 社を傘下に収めることで欧州での管路更生事業における事業基盤を確立し、大きな成長が期待できるものと判断しました。

2. 買収の狙い

管路更生事業における欧州での事業基盤獲得により、世界のバリューチェーン体制を完成させる。

1) CPT社の豊富な事業拠点※（西欧9拠点、東欧10拠点）、世界約40ヶ国で実績を有する高い販売・受注力を活用した「SPR 工法」の拡販を図る。

※=施工パートナーを含む拠点

2) 小中口径管・圧力〔水道〕管更生工法を獲得し、大口径管に強い「SPR 工法」との補完により、アジア・米国市場への展開を加速させる。

3) 欧州・豪州での生産拠点獲得により、管路更生材料の海外生産体制を確立する。

3. 買収対象会社概要（2008年5月20日時点）

- 1) 社名 Chevalier Pipe Technologies GmbH
※ 積水化学が持分取得後 Sekisui CPT GmbH に社名を変更予定
- 2) 本社所在地 Julius - Mueller - Strasse 6, Schider - Schwalenberg, Germany
- 3) 主な事業所 ドイツ、ベルギー、オーストラリア、UAE など 11 拠点
- 4) 事業内容 管路更生事業（工法開発、生産、販売〔材料・機材〕、工事）
- 5) 設立 2003年 ※ 買収完了予定日：2008年7月末日
- 6) 資本金 11,500千EURO（約19億円）（1EURO=163円、以下為替換算レートは同じ）
- 7) 持分比率 CPT Belgium Holdings SPRL（100%）

【参考】	Chevalier International Holdings Ltd (香港)
	100%
	Knight Honour International Ltd (香港)
	100%
	CPT Belgium Holdings SPRL (ベルギー)
	100%
	Chevalier Pipe Technologies GmbH (ドイツ)

※ 積水化学が買収後の持分比率：

積水化学（75%）、CPT Belgium Holdings SPRL（25%）

- 8) 代表者 Edmund Luksch（エドモンド ルクシュ）
- 9) 従業員 約530名（2007年12月時点）
- 10) 売上高 66,589千EURO（約108億円）（2007年度見込み）

4. 事業目標

管路更生事業で 2010 年には、欧州で売上高 200 億円、営業利益率 8%、全世界で売上高 500 億円、営業利益率 9%を目標としています。

<CPT 社主要事業所>



CPT 社 本社兼工場（ドイツ Schieder 市）



CPT 社 ベルギー工場（Liege 市）

<本件についてのお問い合わせ先>

積水化学工業株式会社

【報道関係の方】

コーポレートコミュニケーション部 広報グループ

TEL 03-5521-0522

【一般のお客様】

環境・ライフラインカンパニー 環境土木システム事業部

TEL 03-5521-0553

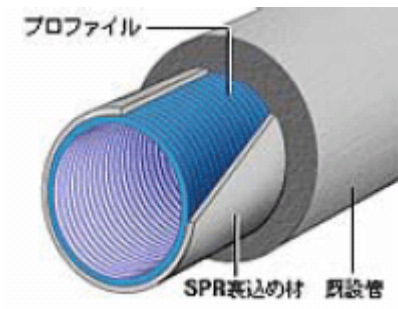
【ご参考】

1. 管路更生工法について

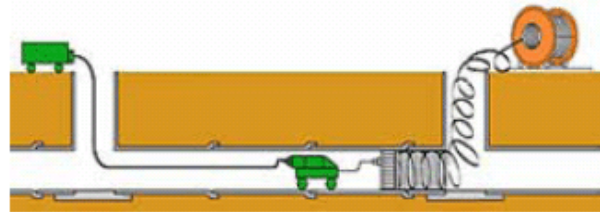
(1) 積水化学のSPR工法

SPR工法は、両端に嵌合（かんごう）部を有する帯状の硬質塩化ビニル樹脂製プロファイルを既設管の中で螺旋状に巻きながら嵌合させて更生管を製管した後、既設管と更生管の間隙部に特殊裏込め材を注入して老朽管を更生（改築・更新）する工法です。

※SPR…Spiral Pipe Renewalの頭文字

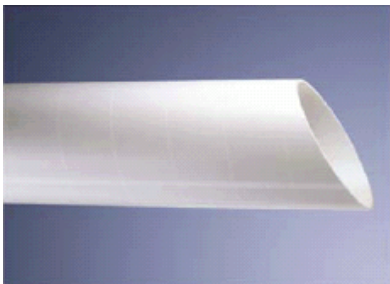


断面図

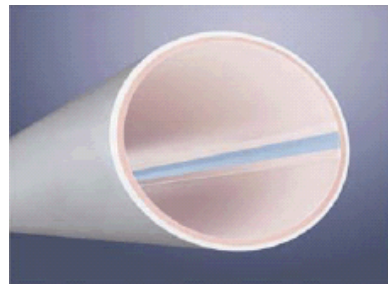


SPR 工法施工イメージ

(2) CPT社の主な保有工法



下水道管更生工法（Uniliner）



圧力〔水道〕管更生工法（Nordipipe）

2. 欧州での施工実績例（SPR工法）

2008年 場所：ポーランド Szczecin（シュチェチン）市にて約170m 更生工事中。

工期：4月1日～5月31日

口径：楕円形管きょ（幅2.2m × 高さ1.6m）



Szczecin 市 更生工事中の管きょ内



Szczecin 市 更生工事の CPT 社関係者